

JGF Junior Global Forum

ジュニア・グローバル・フォーラム

このフォーラムは、国境を越えて同世代の青少年がオンラインの場で一同に介し、その時々の世界情勢などからテーマをしぼり、お互いの意見を交換するプログラムです。記念となる第1回のテーマは、「withコロナ」です。それぞれの現状や、今後の展望、ポストコロナに向けて、フォーラムを通じて未来を信じ、想いを共有していきます。世界にいる「仲間」との再会ができるよう、青少年から発信する場として設定します。

「つながり」をもう1度

2020年は、新型コロナウイルスが世界を席巻した年になりました。この新しい感染症は、感染者を全世界で大きく広げ、生活・仕事・学校・人とのかかわり方を大きく変えました。ロックダウンされた都市も多く、未だに多くの方が影響を受けています。日本においても、緊急事態宣言の発出や外出の自粛、営業の自粛など、これまでの生活が一変する事態となりました。

こうした中で、“3密の回避”や、“ソーシャルディスタンス”など、「withコロナ」の新様式の生活が始まった年でもあります。オンラインでのミーティング、テイクアウトやデリバリーによる食事など、人と人の対面が少なく、同じ空間を共有しないように過ごすことで、安全で安心な暮らしが待っていました。デジタルによる生活変化は加速し、便利さを感じる人も出てきました。外出ができない不便さこそあれ、スマートフォン1つで生活用品から娯楽までが自宅にそろう、“形ばかりの未来”が到来したのです。

でも...

それでも人は、助け合い、協力し、話し、笑い、泣き、同じ想いを共感する生き物でした。まだ、私たちは人としてのぬくもりがほしくて、自分を「つながり」の中に置いておきたいと感じるのでした。

オンラインでの「新しいつながりの方法」も含めて、もう1度、世界につながろう。

開催内容

映像の部 14:00～14:30

時差の関係で、映像出展で
発表をいただいた内容を配信します。

発表の部 14:35～15:30

シンポジウム形式で、学校や家庭、友だち
など、10代のセキララな今を共有します。

司会者 (Moderator) プロフィール

山下匡

麻布大学獣医学部教授。子どもの頃は、化学が大好きな野球少年。
1987年北海道大学獣医学部獣医学科を卒業後、1995年に獣医学
博士号を取得。アメリカ国立衛生研究所や東
京大学医科学研究所の客員教授などを歴任、
現在に至る。フィールドワークとして野生動物
を求めてタイ・ラオス・インドネシアなどを毎
年放浪している。

A portrait of Professor Shigeaki Kawanishi, a man with dark hair, wearing a dark jacket over a light-colored shirt, smiling slightly. The background is a blurred outdoor scene with trees and a building.

ウェブサイトはこちら

sites.google.com/view/jgglobalforum

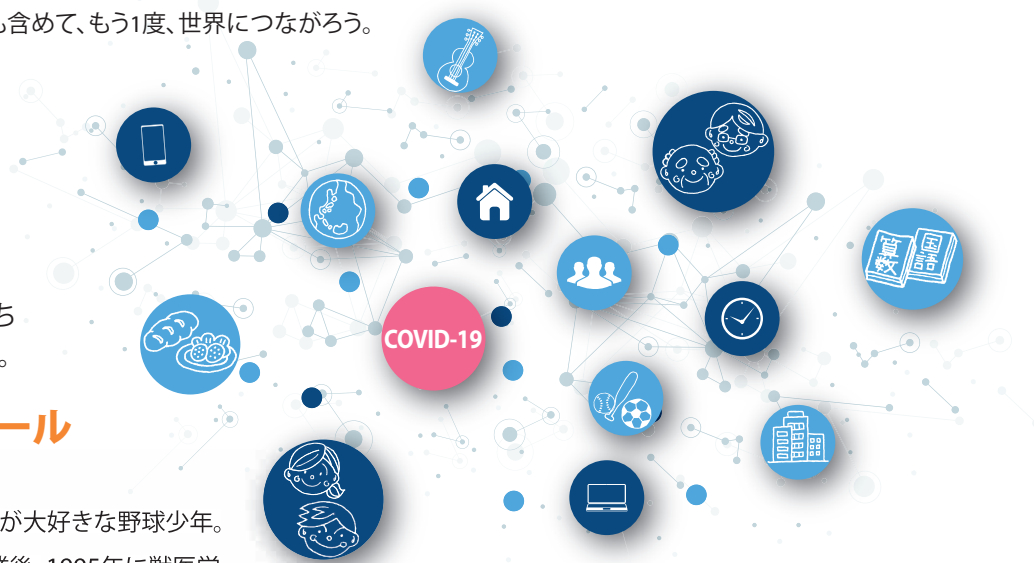
ジュニア・グローバル・フォーラム実行委員会

TEL: 03-6825-3130 FAX: 03-3981-2712

E-mail: infojgf21@gmail.com

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-23-2 UBG東池袋ビル6F

公益財団法人国際青少年研修協会内



**CAMPFIREにて
プロジェクト掲載中!**



CAMPFIREホームページにて「ジュニア・グローバル・フォーラム」プロジェクトを公開しています。このプロジェクトに寄付を募集しています。CAMPFIREを通じて支援をお願いします。



後援

東京都豊島区
与論町教育委員会